

「IHクッキングヒーター」の電磁波について当社見解書

1. 電磁波に関する情報の整理

最近「電磁波」というと、新聞やテレビなどの影響で、心配というイメージを受ける機会が増えておりますが、現実には我々は太陽光線や部屋の照明、テレビ放送、低周波治療器、さらには地磁気等の電磁波に常に囲まれて生活していると言えます。

ご参考までに地磁気は 500mG（ミリガウス：磁界強度の単位）ですので、常識的に考えると、このレベル以下の電磁波であれば、人体への影響はほとんど無いと考えられます。

2. 電磁波を規制する国内外の基準と健康への影響について

現在は電磁波がどのレベル以上になると人体に影響があるのか、境界値についての臨床データに裏付けされた文献等はないのが現状ですが、世界保健（WHO）や総務省、国際非電離放射線防護委員会から、電磁波に関するガイドラインが以下のように示されております。

各国機関	周波数帯域	ガイドライン
世界保健機関（WHO）	50～60Hz	50,000mG以下
総務省	10～100kHz	914mG以下
国際非電離放射線防護委員会 （ICNIRP）	50～60Hz	833～1000mG以下
	10～30kHz	62.5mG以下

健康への影響に関しましては、世界各国で様々な実験が繰り返されておりますが、電磁波の影響で健康被害が認定された例はございません。また、国際ガン研究機関では、一般環境における電磁波の危険度のレベルはコーヒーや漬物の日常的摂取と同程度というように位置付けております。

3. 弊社製IHクッキングヒーターの電磁波測定結果

弊社製IHクッキングヒーターに、専用鍋を乗せて測定した結果、本体から10cm離れた位置で約20mG、本体から30cm離れた位置で約5mGでした。このレベルは、冷蔵庫や洗濯機から出る電磁波と同程度であり、上記各国機関の規制値と比較しても充分小さい値に収まっております。

4. 弊社製IHクッキングヒーターの電磁波漏洩対策について

安全対策として、鍋を乗せずに誤ってスイッチを入れた場合には、自動的に鍋無しを検知して、運転を停止させています。（現在国内メーカー品は全て標準装備）さらに弊社では、少しでも電磁波を低減させるために、IHクッキングヒーターの周囲を全て鉄板で囲むと共に、コイルの周囲に銅リングを設けるなどの工夫をしております。

以上のように、弊社製IHクッキングヒーターによる電磁波が人体に与える影響は、問題になるレベルではないと判断しておりますので、安心してお使いいただきますようお願い申し上げますと共に、今後とも弊社製品をご愛顧賜りますことを重ねてお願い申し上げます。

以上